## 自己評価報告書

平成23年 4 月 26 日現在

機関番号: 12601 研究種目: 基盤研究(B)

研究期間:2008年度 ~ 2011年度

課題番号:20330131

研究課題名(和文) 自尊心の意味、効用、および既定因に関する比較文化的研究

---合理的選択の視点から

研究課題名 (英文) Meanings, Functions, and Determinants of Self-Esteem across

Cultures: From a perspective of rational choice

研究代表者 山口 勧(YAMAGUCHI SUSUMU) 東京大学・大学院人文社会系研究科・教授

研究者番号:80134427

研究分野:社会心理学

科研費の分科・細目:社会心理学 3901

キーワード:自尊心

1. 研究計画の概要

自尊心の持っている意味、効用、および 規定因を比較文化的に解明することが目的 である。

- 2. 研究の進捗状況 概ね順調に進んでいる。
- 3. 現在までの達成度 予定の8割程度を達成している。
- 4. 今後の研究の推進方策

今後はこれまでの研究成果を総合的に とりまとめ、雑誌論文として投稿する予定で ある。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計 件)

〔学会発表〕(計 1 件)

Yamaguchi, S. (2010, April 29). The role of modesty values in the Japanese expression of self-esteem. Invited talk at the 2010 Jacobs Foundation Conference The role of values and religion in youth development: A culture-informed perspective.

Schloss Marbach, Germany.

[図書] (計1 件)

Yamaguchi, S., Lin, C., Morio, H., &

Okumura, T. (2008). Motivated expression of self-esteem across cultures. In R. M. Sorrentino & S. Yamaguchi (Eds.), *Handbook of* motivation and cognition across cultures. (pp. 369-392). San Diego, CA: Elsevier.

[産業財産権]

○出願状況(計 件)

国内外の別:

○取得状況(計 件)

名称: 発明者: 権利者: 種類: 番号: 取得年月日: 国内外の別:

[その他]